



佐東接骨院

TELFAX 0465-63-0981

R2 2月号 第392

# 元気情報

各種保険取扱

スポーツの怪我の克服

交通事故の痛み除去



受付時間  
平日 午前8時~12時  
午後3時~7時

土曜日 午前8時~12時  
休診日 日曜日・祝祭日



## 接骨院だより



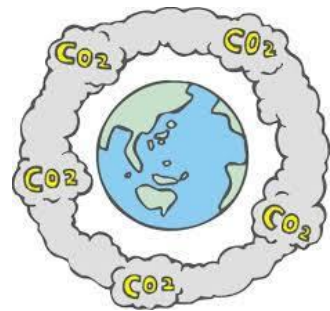
一番寒い時期に入りました。  
ということは、春はもうそこまで・・・ですね。  
水仙は寒空の中、凜と咲いています。  
早咲きの熱海桜は、すでに12月から春を誘っています。  
メジロは元気良く、蜜を求め 木々を渡っています。

寒さ対策をしっかりと、風邪などひかぬように気負付けてください。  
なお、中国 武漢から発症した「肺炎」が世界中に流行り始めていますが、  
マスクの着用、アルコール消毒が有効ですので、しっかり対策をしてください。

## 温暖化はデマ？

先月号までは、地球温暖化が進み 手遅れな状態だということの話でした。  
今回は、全く逆の理論、意見を見てみましょう。

マーク・モラノ(米・ジャーナリスト)著の『「地球温暖化」の不都合な事実』からの意見を中心に載せます。



イギリスの化学顧問だった教授が2004年、人類が住めるのは、いずれ南極大陸だけになると予言したが、結局は、外れています。

**南極は、温暖化脅威派の思いをことごとく裏切ってきました。**

今、南極の氷の量は、年ごとに最高記録を更新しています。

NASAは過去40年間の衛星観測をもとに、「南極海氷の年間最大値は2012～14年に増え続け、2015年には平均値まで落ちた」と分析しています。

2016年には海氷面積は記録的に小さくなったが、それは、特殊な向きの風のためだと言っています。

**気候科学誌の論文によると2000～2008年の南極の海氷は年率1,4%で増え続**

け 2014 年は、1979 年以降の衛星観測時代で最大になっているという発表がありました。

また 2015 年に NASA が発表したものでは「海面上昇の原因にならず」「氷河の総質量も減るところかむしろ増えている」と結論付けています。

オハイオ州立大学極地研究センターが 2007 年に発表したものは「南極の本体に温暖化の気配はない。変動要因が多いせいかもしれない」

2013 年のネイチャー誌論文によると、東南極の氷河は 1990 年から増え続けている、と発表。

2014 年 AP 通信記事に「西南極の氷河誘拐の研究者は『不可逆制止不能』」とありました。

しかし、西南極に注目するのは、詐欺のようなものです。

南極大陸の一部だけに注目しないで、残る 95%の南極大陸は気温は横ばいか低下中なのです。

2014 年地球惑星科学誌論文が南極半島の氷河を溶かすのは、海底火山からの地熱からのものと推定しています。

海面上昇についても、8000 年前か現在まで、ほぼ同じペースで上がってきています。人間活動が原因とされる前から上昇はあって、10 年で約 2,5 センチ上昇し続けています。

二酸化炭素排出が増えてからの海面上昇ではないのです。

シロクマが減少したと、温暖化脅威論者たちは言っていますが、実のところ、今シロクマの数は、史上最高か、最高に近いのです。

シロクマ研究の権威、進化生物学と古動物学を先行するカナダ・ビクトリア大学の博士が論文に発表しました。「シロクマは過去 1 万年、今より高温の時期を何度も生き延びた。北極圏が少しぐらい温まってもシロクマも食料も何一つ影響を受けない」

米国魚類野生生物局の調査だと、1950~60 年代にシロクマの数は 5000~1 万頭だった。2002 年に北極圏を調べた米国地質調査所が、シロクマの数を「史上最高レベルと結論。

さて、先月と今月は、地球温暖化について全く反対の意見を載せました。このように調査やアンケートといったものは、行った立場においてこのように全く逆の結果が出ています。

私たちはどの数字を信じてよいのでしょうか。  
どちらの意見が正しいのでしょうか。  
正直私にも分かりません。  
しかしどちらにしてもこのまま地球が住みづらくなるのを放っておけません。  
もし人間によるものが原因の一つならば、やはり変えていかなければならないでしょう。



### 咳エチケット

荒木 徹

新年を迎えあつという間に1ヶ月が過ぎてしまいましたが、皆さんはどのようにお正月を過ごされたでしょうか。これから受験シーズンになり、受験生にとって気を付けないといけないのがインフルエンザですよね。「もらわない」ようにするよう気を付けるはもちろんですが、「うつさない」ようにすることにも気を付けなければなりません。



咳エチケットという言葉をご存知でしょうか。人が咳

やくしゃみをするとうイルスが 2~3m 飛ぶと言われています。冬に流行するインフルエンザや風邪は感染力が強いので、咳やくしゃみなどでウイルスが拡散し感染が簡単に広がってしまいます。

そこで大切なのが咳エチケットです。職場や電車など多くの人がいる場所はもちろん、自宅でも他の人に感染させないために咳エチケットが重要なのです。

インフルエンザや流行性の風邪のウイルスは、主に接触感染と飛沫感染で人に感染します。

接触感染は、感染した人の咳やくしゃみ、鼻水などが触れた手が、机やドアノブ、電車のつり革などに触れるとうイルスが付着します。他の人がそのウイルスに触れ、汚染した手で目や口、鼻などに触れると粘膜から感染してしまいます。

飛沫感染は、咳やくしゃみの際にウイルスが放出され、それを吸い込むことで感染を起こします。咳やくしゃみでしぶきが飛ぶ範囲は 2~3m、放出されるウイルスは 1 回の咳で約 5 万個、くしゃみで約 10 万個にもなります。

咳エチケットの 3 つのポイント

#### 1: マスク

咳やくしゃみが出る時はマスクをすること。咳やくしゃみで飛沫するウイルスを抑える事で他人にうつさないようにする。また、使用中のマスクには、ウイルスや菌が付着しているので、使用中にマスクを触らない事も大切です。

#### 2: 咳、くしゃみはティッシュをあてる

マスクが無い場合は、ティッシュなどで鼻と口を隠してなるべく人から離れる事。その際に使用したティッシュは蓋付のゴミ箱に捨て、すぐに手を洗う事。

#### 3: ティッシュが無い時は自分の腕に

マスクもティッシュも無い場合には、肘の内側で鼻と口を隠す事。

この 3 つのポイントの中で、大切なのが 3 目です。

咳やくしゃみをする際に、つい手で押さえていませんか。手で押さえてしまうと、指と指の隙間から飛沫が飛び散ってしまいます。そして、その手を洗わずにドアノブや電車のつり革などいろいろな場所を触ってしまうと、他の

人がそこを触りウイルスが拡散してしまいます。

咳やくしゃみをする際には、肘の内側で押さえる。この方法は海外でも共通な感染予防になっているので、海外に行って咳やくしゃみをする際に手で押さえるとマナー違反で白い目で見られてしまいます。

肘で咳やくしゃみを押さえることに習慣がない人が多いかと思いますが、少しずつ意識していかなければなりませんね。

## 節分

毎年2月3日は節分ですが、節分のイメージは豆まきですね。節分とは、「皆が健康で幸せに過ごせるように」と願いを込めて悪いものを追い出す日です。

節分には「季節を分ける」という意味があり、本来は、立春、立夏、立秋、立冬と、これらの前日を節分といいます。

昔の日本では、春が一年の始まりで特に大切にされていたので、春が始まる前の日、2月3日を節分と呼ぶようになりました。

節分に鬼がやってくるのはなぜでしょう。鬼とは「目に見えないことは良くない事、悪い運気が変化したもの」と考え目に見えない悪いことが「角の生えた鬼」ということです。その鬼は季節の変わり目に訪れると考えられていたので、新しい一年が始まる節目の節分が鬼を追い払うチャンスでした。



節分に豆をまく理由は、穀物には魔よけの力があるといわれ、魔物に魔（ま）を滅（め）するという語呂合わせもありました。炒った豆を使うのは、生の場合、芽が出ると、そ

れこそ悪魔から芽が出て、さらに悪くなつてはいけないので、炒った豆を用います。

豆をまき、豆を食べて、そして恵方巻を食べます。  
恵方巻の起源は、江戸時代末期、大阪の船場で商売繁盛の祈願をする風習から始まったものともいわれていますが、正確な起源は未詳です。  
一時期廃れましたが 1970 年代に大阪の海苔問屋協同組合が、道頓堀で行ったイベントによって復活し関西地方では一般的な風習となりました。  
それが関東まで広まり、女性や子供専用の小さなものまで出てきました。



Assoc.sato だより

Since 1981

湯河原・佐東接骨院



我が家の盆栽に来た「めじろたち」です。

### **真鶴・おおみち接骨院**

今年はいにくの曇り空で初日の出を拝むことが出来ませんでした。

最近では、パワースポットとして有名な熱海来宮神社の写真です。

寒い中、元日に日付が変わる0時でも多くの方が参拝に来ていました。

